

要安全確認計画記載建築物（防災拠点建築物）の耐震診断結果

岡山県所管分
令和5年10月時点

■ 官公署（庁舎）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	井原市 芳井支所	井原市芳井町吉井253番地1	官公署(庁舎)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.00 C _{TU} ・S _D =0.69	-	-	耐震改修済 U=1.25
2	備前市 日生総合支所	備前市日生町日生630	官公署(庁舎)	一般財団法人建築保全センターによる「官庁施設の総合耐震診断基準」	GIs=1.08	-	-	耐震改修済 U=1.25
3	備前市 吉永総合支所	備前市吉永町吉永中878	官公署(庁舎)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=0.46 C _{TU} ・S _D =0.32	建替え	未定	
4	吉備中央町役場 加茂川庁舎	吉備中央町下加茂1073番地1	官公署(庁舎)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=0.35 C _{TU} ・S _D =0.20	未定		
5	吉備中央町役場 水道事務所	吉備中央町吉川4382番地	官公署(庁舎)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=3.5 C _{TU} ・S _D =1.93	-	-	

附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
	I	II	III
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)	$Is/Is_0 < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq Is/Is_0$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
一般財団法人建築保全センターによる「官庁施設の総合耐震診断基準」	$Q_u/a \cdot Q_{un} < 0.5$	$0.5 \leq Q_u/a \cdot Q_{un} < 1.0$	$1.0 \leq Q_u/a \cdot Q_{un}$ かつ $GIs < 1.0$
			$1.0 \leq GIs$

I. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

II. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

III. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。

いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはないとされています。

※ 耐震診断結果の備考欄に特記が無い限り、Z (地域指標) = 0.9、G (地盤指標) = 1.0、U (用途指標) = 1.0